

技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	安全・防災 維持管理 環境 コスト ICT 品質 (該当する分類に○を付けてください)		
技術名称	Beaconを活用した観光ガイドアプリ	担当部署	九州支店 事業企画部
NETIS登録番号	-	担当者	重中 一人
社名等	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	電話番号	092-411-6209
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機 BeaconというIT技術がスマートフォンへ対応した事に注目し、この技術を地方自治体で活用する事が出来ないかと考えた事がはじまりでした。その中で、多様化する旅行業態に対し、町の魅力をPRする対策が追いついておらず、ICTの仕組みでカバー出来ないかと考え開発。 2. 技術の内容 Beacon(ビーコン)とは、Bluetooth Low Energy(BLE)を使ってスマートフォンに必要な情報を配信する仕組みです。 観光名所や店舗等にBeacon(ビーコン)を設置すると、来訪者のスマートフォンに対して、観光案内やお得な情報が自動的に届ける事が可能になります。 3. 技術の効果 観光客の立寄箇所数と滞在時間を増やし、地域での消費を換気する事で、地元の活性化を図ります。 ・クーポン配信:スマートフォンを持ってBeaconのあるお店の近くを通ると、割引案内などのお得なクーポンが自動的に配信 ⇒ 集客を促進 ・スタンプラリー: ルートコースのチェックポイントに設置されたBeaconにスマートフォンをかざして、スタンプを獲得 ⇒ 観光客満足度を向上 ・ルート解析: スマートフォンが街中に設置されたBeaconに反応して観光客の行動ルートを収集・分析が可能 ⇒ 動線を可視化・誘導 ⇒地域活性化に寄与 4. 技術の適用範囲 利用シーン ・展示場・イベント会場: 展示スペースにビーコン端末を設置し、対象者が近づいた時点で詳細説明を届ける事が出来る。説明情報はテキストや静止画に加え、音声や動画なども送ることが可能。 ・商店街・店舗・ショッピングモール: デパートや商店街などのお店にビーコンを設置することで、案内図や、タイムセール、お得なクーポンなどの情報をタイムリーに配信することが可能。 ・遊園地・テーマパーク・公園: クイズや宝探し、スタンプラリーなどイベントで活用可能。 ・駅・バス停・公共施設: デジタルサイネージと連動した情報発信。また、モーションキャプチャを併用すると、顔出し看板に変わるユニークな記念写真を撮影する事も可能になる。 5. 活用実績 国の機関 0 件 (九州 0件 、九州以外 0件) 自治体 1 件 (九州 1件 、九州以外 0件) 民間 0 件 (九州 0件 、九州以外 0件)		

6. 写真・図・表

クーポン配信

スマートフォンを持って
Beaconのあるお店の近くを
通ると、割引案内などお得な
クーポンが自動的に配信



集客を促進

スタンプラリー

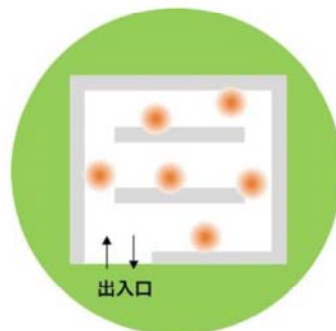
ルートコースの
チェックポイントに設置された
Beaconにスマートフォンを
かざして、スタンプを獲得



観光客満足度を向上

ルート解析

スマートフォンが街中に
設置されたBeaconに反応して
観光客の行動ルートを
収集・分析



動線を可視化・誘導

導入事例

福岡県うきは市観光ガイドアプリ「おさんぼうきは」



紹介サイト
QRコード



江戸時代に豊後街道の宿場町として賑わった市内吉井町には、農産物で財を成した豪商たちによって作られた白壁の建物が軒を連ね、情緒あふれる街並みが今も残ります。

アプリがインストールされたスマートフォン・タブレットを持って街を歩けば、魅力ある観光名所や、隠れた名店の情報、お得なクーポンなどが、あなたの手元に届きます。